

【テレビCM 部門・大賞】 岩崎 真也さん 日本大学 (芸術学部)
 ライオン株式会社 / トップスーパーNANOX
 題名: 忍び 秒数: 15 秒

VISUAL

AUDIO

忍び

9999

忍「こまてくれは」
大丈夫」

追手
「こっちに奴が
来たおた」

追手
「何だこの目さほ!!」

「お子からに
白くす子」

NANOX

【ラジオ CM 部門・大賞】 森 文美さん 日本大学（芸術大学）
ライオン株式会社／トップスーパー NANOX
題名：心配性 秒数：20 秒

SE:洗濯機が回る音
息子:あれ、母さん洗濯機見つめて何してんの？
SE:洗濯機が回る音
母:.....
息子:母さん？
SE:洗濯機が回る音
母:.....
息子:母さん！！

NA:心配しなくても落ちますよ
手強い汚れも安心洗浄
トップスーパーNANOX ライオン

【第 31 回 ACC 学生 CM コンクール 審査講評】

■木下審査委員長 < 全体講評 >



完成度だけでなく、学生らしい視点、ジャンプの仕方をポイントに審査させて頂きました。テレビ CM は岩崎さんの忍者のシンプルで痛快な笑い、中島さんの高校生とは思えないコンテの出来と野球部、排球部、鍋キュー部の部活紹介のユニークさ、そして藤川さんのやられた！と思った伊右衛門企画の完成度の高さ、どれも素晴らしい出来で大接戦でした。ラジオ CM は思わず画が浮かんでくる森さんの NANOX、60 秒の心温まる安東さんの近畿日本ツーリスト、花田さんと稲垣さんの作品も心温まる作品で癒された審査会でした。服部さんの鍋キューブの替え歌も頭に刷り込まれました。

■テレビCM部門・大賞 講評

15 秒のキレと言い、愉快痛快さと言い、審査委員から一番笑いが出ていた作品です。トップスーパーNANOXで洗ってしまったために待っていた悲劇（笑）プロが忘れがちな笑いの原点を岩崎真也さんの作品に気付かされた感じです。CMならではの時代の飛び方にもシンプルで大胆な手描きの画にも拍手です。

■ラジオCM部門・大賞 講評

ラジオからは洗濯機のまわる音が聞こえ、そして共感を呼ぶセリフとナレーション。汚れが落ちるのか心配そうに洗濯機をじっと覗き込む母の姿が目には浮かんできます。ラジオらしく耳からの情報だけなのに、微笑ましく愉快的映像が目には浮かぶ素晴らしい作品だと思います。ライオン トップスーパーNANOX の効き目もうまく訴求できました。一回目の投票で大賞は森文美さんの作品に決定しました。

【第 31 回 ACC 学生 CM コンクール 大賞受賞コメント】

■テレビ CM 部門・大賞 岩崎 真也さん 日本大学（芸術学部）



この度はこのような素晴らしい賞をいただき大変光栄に思います。絵コンテを描くこと自体がはじめてだったので、その商品の良さがどうやったらうまく伝わるのか試行錯誤しました。いろいろ考えて描くのは難しかったのですが、楽しく取り組むことができました。まさか私が賞を頂けるとは思っていなかったので大変驚いたのですが、周りの友達がお祝いの言葉をかけてくれ、受賞の実感がわき始めました。これからは一生 NANOX の香りを振りまきながら生きていきたいと思います。関係者の皆様、日頃ご指導いただいている先生方に厚く御礼申し上げます。これからもこの賞を励みに一生懸命面白いものを作っていきます。

■ラジオ CM 部門・大賞 森 文美さん 日本大学（芸術学部）



受賞の連絡をいただいた時、人生で初めて頬を抓りました。痛かったです。このような素晴らしい賞をいただけた事が未だに信じられません。自分の作品が面白いのか、自分の考えが伝わるのかいつも手探り状態でしたが、大賞という評価をいただき、少し自信を持つことができました。トップスーパーNANOX では昨年度たくさんの方々が受賞されており、素晴らしい作品ばかりだったので、どこか既視感のあるアイデアや表現ではなく、全く新しいものを考えるのには苦戦しました。その努力が、このようなかたちで報われ嬉しい限りです。関係者の皆様そして、いつも私を支えてくれている周りの方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました！